



395

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

395 油圧ショベル

仕様.....	2	運転質量および接地圧.....	3
エンジン.....	2	主要コンポーネント質量.....	3
旋回機構.....	2	寸法.....	4
質量.....	2	作業範囲.....	6
トラック.....	2	バケット仕様および互換性.....	7
ドライブ.....	2	アタッチメント適合ガイド.....	7
油圧システム.....	2	トラックへの積込み杯数.....	8
整備交換時の容量.....	2	標準およびオプション装備品.....	9
規格.....	2	ディーラ装着のキットおよびアタッチメント....	11
騒音性能.....	2	395 の環境に関する宣言.....	12
エアコンディショニングシステム.....	2		

395 ロングリーチ油圧ショベル特殊コンフィギュレーション

主な特長と利点.....	13	騒音性能.....	15
仕様.....	14	エアコンディショニングシステム.....	15
エンジン.....	14	運転質量および接地圧.....	16
旋回機構.....	14	主要コンポーネント質量.....	16
質量.....	14	寸法.....	17
トラック.....	14	作業範囲.....	19
ドライブ.....	14	標準およびオプション装備品.....	20
油圧システム.....	14	ディーラ装着のキットおよびアタッチメント....	22
整備交換時の容量.....	15	キャブオプション.....	23
規格.....	15		



オフロード法2014年
基準適合

395 油圧ショベル仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格出力 (ネット) – ISO 9249	404 kW	542 hp
エンジン出力 – ISO 14396	405 kW	543 hp
内径	145 mm	6 in
行程	183 mm	7 in
総行程容積 (排気量)	18.1 L	1,105 in ³

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国 Stage V、日本オフロード法 2014 年基準の各排出ガス基準に適合しています。
 - 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
 - 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
 - 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
 - エンジン回転数は 1,700 rpm です。
 - CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD** を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) *
 - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。
- * 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください)。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

旋回機構

旋回速度	6.26 rpm	
最大旋回トルク	362 kN·m	267,333 lbf·ft

質量

運転質量	91,800 kg	202,400 lb
------	-----------	------------

- ロング可変ゲージ足回り、ゼネラルパーパス (GP) ブーム、GP3.7HB2 (12 ft 2 in) アーム、高強化型 (SD) 5.2 m³ (6.8 yd³) バケット、650 mm (26 in) ダブルグロウサチャー、および 15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	650 mm	26 in
オプショントラックシュー幅	750 mm	30 in
シューの数 (片側)	51	
トラックローラの数 (片側)	9	
キャリアローラの数 (片側)	3	

駆動系

最大登坂能力	35°/70%	
最高走行速度	4.6 km/h	2.8 mph
最大けん引力	581 kN	130,614 lbf

油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	1,064 L/min	281 gal/min
	(532 × 2 ポンプ)	(141 × 2 ポンプ)
スイングシステム – 最大流量	295 L/min	78 gal/min
最大圧力 – 装置 – 作業装置	37,000 kPa	5,366 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回時	31,000 kPa	4,496 psi
ブームシリンダ – 内径	210 mm	8 in
ブームシリンダ – 行程	1,967 mm	77 in
スティックシリンダ – 内径	225 mm	9 in
スティックシリンダ – 行程	2,262 mm	89 in
HB2 バケットシリンダ – 内径	200 mm	8 in
HB2 バケットシリンダ – ストローク	1,451 mm	57 in
JC バケットシリンダ – 内径	220 mm	9 in
JC バケットシリンダ – 行程	1,586 mm	62 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	1,220 L	322 gal
冷却系統	71 L	19 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	67 L	18 gal
旋回ドライブ (各ドライブ)	24 L	6 gal
ファイナルドライブ (片側)	20 L	5 gal
作動油 (全量)	740 L	195 gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	372 L	98 gal
尿素水タンク	80 L	21 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	109 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	73 dB (A)

- 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア / ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

エアコンディショニングシステム

エアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数 = 1,430) を使用しています。システムには、CO₂ 換算で 1.43 メートルトン相当の冷媒 1.0 kg が含まれています。

運転質量および接地圧

	650 mm (26 in) ダブルグロースシュー		750 mm (30 in) ダブルグロースシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
ベース車両仕様構成				
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム				
15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト + ロング可変ゲージ足回りベース車両				
GP ブーム + GP3.7HB2 (12 ft 2 in) アーム + 5.2 m ³ (6.8 yd ³) SD バケツ	91,800 (202,400)	128.2 (18.6)	92,700 (204,300)	112 (16.3)
大容量掘削ブーム + M3.4JC (11 ft 2 in) アーム + 6.5 m ³ (8.5 yd ³) 高強化型 -V エッジ (SDV) バケツ	94,500 (208,200)	128.3 (18.6)	95,300 (210,200)	112.2 (16.3)
大容量掘削ブーム + M2.92JC (9 ft 7 in) アーム + 6.5 m ³ (8.5 yd ³) SDV バケツ	94,400 (208,100)	128.2 (18.6)	95,300 (210,100)	112.1 (16.3)

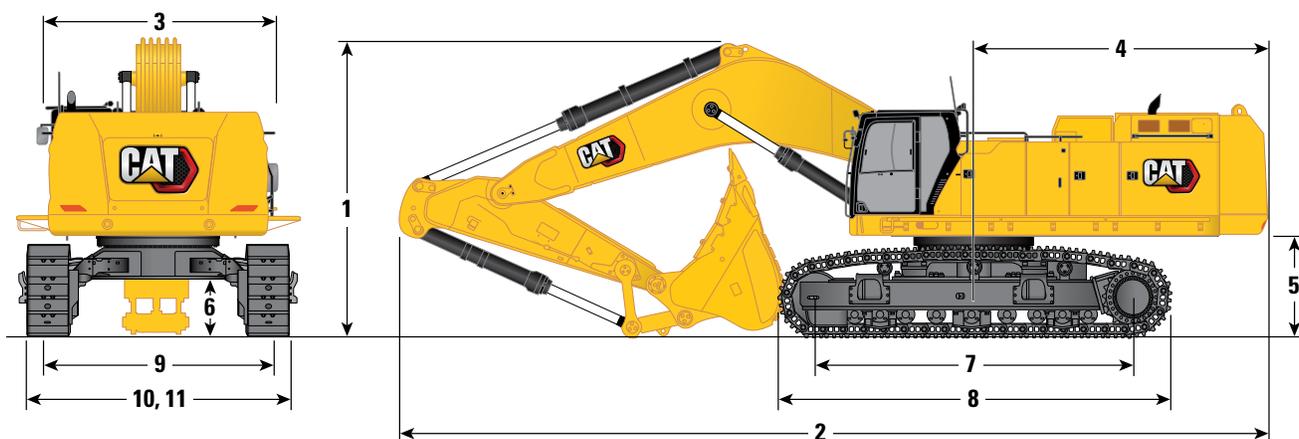
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両質量 (スイングフレーム、足回り、カウンタウエイト、ブームシリンダを含む。ブーム、アーム、バケツ、スティックシリンダ、バケツシリンダ、トラック、燃料タンク、オペレータを含まない)		
15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト、スイングフレーム、ベースフレーム (トラックローラとキャリアローラを含む) 装着	62,260	137,250
トラックシュー :		
幅 650 mm (26 in)、厚さ 20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	9,290	20,470
幅 750 mm (30 in)、厚さ 20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	10,160	22,400
ブームシリンダ (2本)	1,820	4,010
燃料タンク 90% および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	1,010	2,230
カウンタウエイト :		
15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト	15,450	34,060
スイングフレーム	9,100	20,060
ロング可変ゲージ足回り		
ベースフレーム (ロング可変ゲージアンダキャリッジ用トラックローラとキャリアローラを含む)	24,170	53,290
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む) :		
大容量掘削ブーム 7.25 m (23 ft 9 in)	8,560	18,880
GP アーム 8.4 m (27 ft 7 in)	9,310	20,530
アーム (ライン、ピン、バケツシリンダ、バケツリンケージを含む) :		
大容量掘削アーム M2.92JC (9 ft 7 in)	5,510	12,150
大容量掘削アーム M3.4JC (11 ft 2 in)	5,550	12,240
GP アーム GP3.7HB2 (12 ft 2 in)	4,760	10,480
バケツ (リンケージなし) :		
5.2 m ³ (6.8 yd ³) SD	5,190	11,440
6.5 m ³ (8.5 yd ³) SDV	7,790	17,170

395 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

GP ブーム
8.4 m (27 ft 7 in)

大容量掘削ブーム
7.25 m (23 ft 9 in)

アームオプション

GP アーム
GP3.7HD2
(12 ft 2 in)

M3.4JC (11 ft 2 in)

M2.92JC (9 ft 7 in)

1 車両の高さ:

	GP ブーム	GP アーム	大容量掘削ブーム	GP アーム	M3.4JC	M2.92JC
キャブ最上部までの高さ	3,670 mm	12'0"	3,670 mm	12'0"	3,670 mm	12'0"
OPG 上部高さ	3,810 mm	12'6"	3,810 mm	12'6"	3,810 mm	12'6"
ハンドレール高さ	3,750 mm	12'4"	3,750 mm	12'4"	3,750 mm	12'4"
ブーム/アーム/バケット装着	5,160 mm	16'11"	5,330 mm	17'6"	5,330 mm	17'6"
ブーム/アーム装着	4,900 mm	16'1"	4,660 mm	15'3"	4,560 mm	15'0"
ブーム装着	4,070 mm	13'4"	3,940 mm	12'11"	3,940 mm	12'11"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	5,170 mm	17'0"	5,350 mm	17'7"	5,350 mm	17'7"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	4,900 mm	16'1"	4,730 mm	15'6"	4,630 mm	15'2"
ブーム装着 (共用配管を含む)	4,140 mm	13'7"	4,010 mm	13'2"	4,010 mm	13'2"

2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	15,110 mm	49'7"	13,890 mm	45'7"	13,990 mm	45'11"
ブーム/アーム装着	15,080 mm	49'6"	13,850 mm	45'5"	13,800 mm	45'3"
ブーム装着	13,160 mm	43'2"	11,980 mm	39'4"	11,980 mm	39'4"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	15,110 mm	49'7"	13,890 mm	45'7"	13,990 mm	45'11"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	15,080 mm	49'6"	13,850 mm	45'5"	13,800 mm	45'3"
ブーム装着 (共用配管を含む)	13,150 mm	43'2"	11,990 mm	39'4"	11,990 mm	39'4"

3 上部フレーム幅:

通路なし	3,490 mm	11'5"	3,490 mm	11'5"	3,490 mm	11'5"
通路あり	4,510 mm	14'10"	4,510 mm	14'10"	4,510 mm	14'10"
通路幅	500 mm	1'8"	500 mm	1'8"	500 mm	1'8"

4 後端旋回半径

4,840 mm 15'11" 4,840 mm 15'11" 4,840 mm 15'11"

5 カウンタウエイト下端高さ

1,640 mm 5'5" 1,640 mm 5'5" 1,640 mm 5'5"

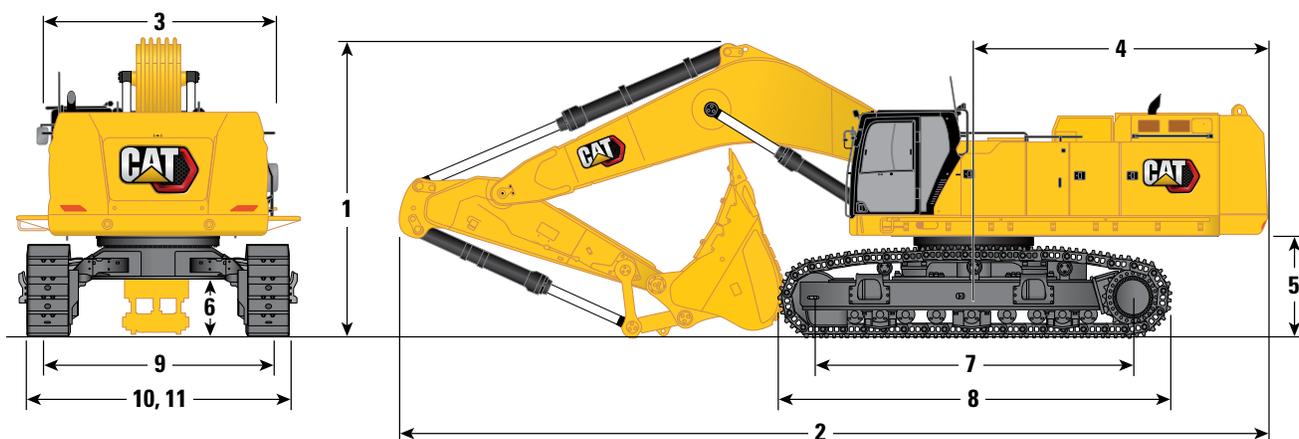
6 最低地上高

830 mm 2'9" 830 mm 2'9" 830 mm 2'9"

(次ページに続く)

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

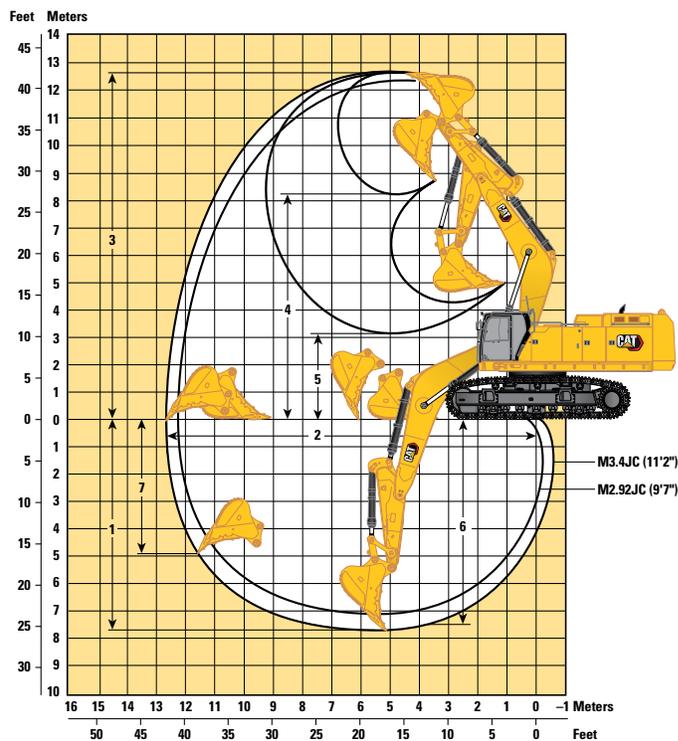
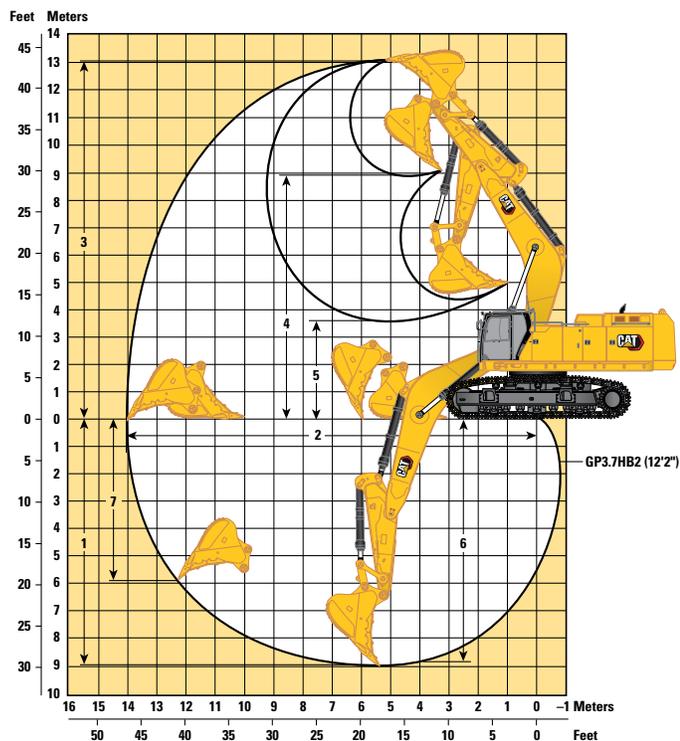


ブームオプション	GP ブーム 8.4 m (27 ft 7 in)		大容量掘削ブーム 7.25 m (23 ft 9 in)					
アームオプション	GP アーム GP3.7HD2 (12 ft 2 in)		M3.4JC (11 ft 2 in)		M2.92JC (9 ft 7 in)			
7	トラック長さ - ローラの間隔		5,120 mm	16'10"	5,120 mm	16'10"	5,120 mm	16'10"
8	トラック全長		6,350 mm	20'10"	6,350 mm	20'10"	6,350 mm	20'10"
9	クローラ中心距離:							
	収縮		2,750 mm	9'0"	2,750 mm	9'0"	2,750 mm	9'0"
	延長		3,510 mm	11'6"	3,510 mm	11'6"	3,510 mm	11'6"
10	トラック幅 - 収縮時:							
	650 mm (26 in) シュー		3,400 mm	11'2"	3,400 mm	11'2"	3,400 mm	11'2"
	750 mm (30 in) シュー		3,500 mm	11'6"	3,500 mm	11'6"	3,500 mm	11'6"
	トラック幅 - 拡張時:							
	650 mm (26 in) シュー		4,160 mm	13'8"	4,160 mm	13'8"	4,160 mm	13'8"
	750 mm (30 in) シュー		4,260 mm	14'0"	4,260 mm	14'0"	4,260 mm	14'0"
11	足回り幅 - 収縮時 (ステップを含む):							
	650 mm (26 in) シュー		3,690 mm	12'1"	3,690 mm	12'1"	3,690 mm	12'1"
	750 mm (30 in) シュー		3,690 mm	12'1"	3,690 mm	12'1"	3,690 mm	12'1"
	足回り幅 - 延長時 (ステップを含む):							
	650 mm (26 in) シュー		4,450 mm	14'7"	4,450 mm	14'7"	4,450 mm	14'7"
	750 mm (30 in) シュー		4,450 mm	14'7"	4,450 mm	14'7"	4,450 mm	14'7"
バケットタイプ			SD		SDV		SDV	
バケット容量			5.20 m ³	6.80 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³
バケットチップの半径			2,440 mm	8'0"	2,530 mm	8'4"	2,530 mm	8'4"

395 油圧ショベルの仕様

作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

GP ブーム
8.4 m (27 ft 7 in)

大容量掘削ブーム
7.25 m (23 ft 9 in)

アームオプション

GP アーム
GP3.7HD2 (12 ft 2 in)

M3.4JC (11 ft 2 in)

大容量掘削アーム
M2.92JC (9 ft 7 in)

1 最大掘削深さ	8,970 mm	29'5"	7,660 mm	25'2"	7,190 mm	23'7"
2 最大床面掘削半径	14,060 mm	46'2"	12,700 mm	41'8"	12,260 mm	40'3"
3 最大掘削高さ	13,200 mm	43'4"	12,590 mm	41'4"	12,370 mm	40'7"
4 最大ダンプ高さ	8,960 mm	29'5"	8,190 mm	26'10"	7,960 mm	26'1"
5 最小ダンプ高さ	3,730 mm	12'3"	3,190 mm	10'6"	3,660 mm	12'0"
6 2,440 mm (8'0") のレベルボトムでの最大切削深さ	8,850 mm	29'0"	7,530 mm	24'8"	7,050 mm	23'2"
7 最大垂直掘削深さ	5,860 mm	19'3"	4,970 mm	16'4"	4,580 mm	15'0"
バケット掘削力 (ISO)	383 kN	86,120 lbf	498 kN	111,950 lbf	497 kN	111,730 lbf
アーム掘削力 (ISO)	342 kN	76,930 lbf	360 kN	80,920 lbf	394 kN	88,570 lbf
バケットタイプ	SD		SDV		SDV	
バケット容量	5.20 m ³	6.80 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³	6.50 m ³	8.50 yd ³
バケットチップの半径	2,440 mm	8'0"	2,530 mm	8'4"	2,530 mm	8'4"

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填率 %	GP ブーム	大容量掘削ブーム		
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		GP3.7 (12 ft 2 in)	M2.92 (9 ft 7 in)	M3.4 (11 ft 2 in)	
ピンオン (クイックカブラなし)												
高強化型	HB2	1,750	69	3.90	5.10	4,130	9,105	90	●			
	HB2	2,000	79	4.60	6.02	4,517	9,959	90	●			
重掘削バケット	HB2	1,750	69	3.88	5.07	5,065	11,166	90	●			
高強化型	JC	2,000	79	4.60	6.02	6,040	13,316	90		●	●	
	JC	2,300	91	5.26	6.88	6,734	14,846	90		●	◎	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	13,146	17,340	15,964	
								lb	28,981	38,229	35,195	

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケツを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチッピング容量 (バケツ転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)
- ◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケツを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラーにお問い合わせください。

適合 不適合

ピンオンアタッチメント

ブームの種類		汎用	マス	マス
スティックの長さ		HD GP3.7 (12 ft 2 in)	M2.92 (9 ft 7 in)	M3.4 (11 ft 2 in)
油圧ブレーカ	H215 S	✓	✓	✓
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S3070 フラットトップ	✓	✓	✓
	S3090 フラットトップ	✓	✓	✓

CAT ピングラバカブラアタッチメント

ブームの種類		汎用
スティックの長さ		HD 3.70 m (12 ft 2 in)
油圧ブレーカ	H215 S	✓
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S3070 フラットトップ	✓

395 油圧ショベルの仕様

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション*:

ロング可変ゲージ足回り、GP、GP3.7HB2 (12 ft 2 in) アーム、SD 5.2 m³ (6.8 yd³) バケット、650 mm (26 in) ダブルグローサチャー、および 15,450 kg (34,060 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	フィルファクター	CAT アーティキュレートトラック						CAT ダンプトラック			
			730 EJ	730	735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773G	775G
土	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	100 %			3 ~ 4	4 ~ 5	4 ~ 5	5	4 ~ 5	5 ~ 6	6 ~ 7	8
石灰岩	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	90 %	3 ~ 4	4	4 ~ 5	5	5	5 ~ 6	5	6 ~ 7	7 ~ 8	

* 記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

コンフィギュレーション*:

ロング可変ゲージ足回り、大容量掘削ブーム、M2.92JC (9 ft 7 in) アーム、SDV 6.5 m³ (8.5 yd³) バケット、650 mm (26 in) ダブルグローサチャー、および標準カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	フィルファクター	CAT アーティキュレートトラック				CAT ダンプトラック				
			735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773E	773G	775G
土	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	100 %			3 ~ 4	4	3 ~ 4	4 ~ 5	5 ~ 6	5 ~ 6	6
石灰岩	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	90 %	3 ~ 4	4	4 ~ 5	4 ~ 5	4 ~ 5	5	6	6	7

* 記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション 仕様		標準	オプション 仕様
ブーム、アーム、リンケージ			CAT テクノロジ		
7.25 m (23 ft 9 in) 大容量掘削ブーム		✓	VisionLink®	✓*	
8.4 m (27 ft 7 in) グループブーム	✓		VisionLink Productivity		✓
2.92 m (9 ft 7 in) 大容量掘削アーム		✓	リモートフラッシュ	✓	
3.4 m (11 ft 2 in) 大容量掘削アーム		✓	リモートトラブルシュート	✓	
3.7 m (12 ft 2 in) ヘビーデューティ (HD) アーム	✓		CAT GRADE 接続		✓
バケットリンケージ、HB2 タイプ (リフティングアイなし)	✓		Trimble、Topcon、および Leica の無線機と基準局に対応	✓	
バケットリンケージ、JC タイプ (リフティングアイなし)		✓	Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能	✓	
キャブ			Cat GRADE 2D	✓	
騒音抑制キャブ (ビスカスマウント付き)	✓		Cat Grade 2D、アタッチメント対応オプション (ARO) 装備		✓
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	✓		CAT Grade 3D 全球的航法衛星システム (GNSS) (シングル)		✓
Cat Grade 2D および 3D 用の高解像度 LCD タッチスクリーンモニターの追加		✓	CAT GRADE 3D (デュアル GNSS)		✓
自動バイレベルエアコン	✓		レーザーキャッチャー		✓
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	✓		CAT アシスト: - グレードアシスト - ブームアシスト - バケットアシスト - スイングアシスト - リフトアシスト	✓	
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	✓		CAT PAYLOAD: - 静止計量 - 半自動キャリブレーション - ペイロード / サイクル情報 - USB レポート機能	✓	
高さ調整可能なコンソール (工具なしで無段階に調整)	✓		ワークツール識別機能 (PL161)	✓	
チルトアップ式左側コンソール	✓		ワークツール追跡 (PL161)	✓	
CAT アームステア		✓	オペレータコーチング	✓	
補助リレー		✓	電気系統		
自動調整サスペンション、ヒータ、クーラ装備のシート	✓		メンテナンスフリー 1,400 CCA バッテリー (2 個)	✓	
51 mm (2 in) オレンジシートベルト	✓		集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓	
Bluetooth® 内蔵ラジオ (USB、補助ポート、およびマイク付き)	✓		シャーシライト	✓	
12 V DC コンセント × 2	✓		LED ブームおよびキャブライト		✓
カップホルダおよび収納スペース	✓		1,800 lm LED プレミアム周辺照明		✓
固定式一体型キャブフロントウィンドウ	✓				
パラレルワイパ (ウォッシュ付き)	✓				
固定ガラスラミネートスカイライト	✓				
LED 車内灯	✓				
フロアウェルカムライト	✓				
ローラ式フロントサンスクリーン	✓				
ローラ式リアサンスクリーン	✓				
リアウインドの緊急用避難口	✓				
フロアマット (水洗い可)	✓				
ビーコン対応	✓				

(次ページに続く)

* Connect のサブスクリプションのみ。追加サブスクリプションを利用可能。取扱いについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

395 の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

エンジン		標準	オプション 仕様	安全とセキュリティ		標準	オプション 仕様
冷間始動用ブロックヒータ			✓	CAT Command (リモートコントロール)			✓
選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ		✓		2De フェンス:		✓	
オートマチックエンジンスピードコントロール		✓		-e シーリング			
標高 4,500 m (14,760 ft) まで稼働可能		✓		-e フロア			
52 °C (126 °F) の高い周囲温度にも対応する冷却機能		✓		-e スイング			
-18 °C (-0.4 °F) の環境における冷間始動機能		✓		-e ウォール			
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)			✓	-e キャブ干渉防止			
油圧リバースファン		✓		ブレーカ自動停止機能強化		✓	
プレクリーナ内蔵の2重エレメントエアフィルタ		✓		ロック式外部ツールボックス / ストレージボックス		✓	
3つの垂直サイドバイサイド冷却システム		✓		ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)		✓	
95 A オルタネータ		✓		ロック式燃料ドレンコンパートメント		✓	
尿素水タンク		✓		ロック式ディスコネクトスイッチ		✓	
油圧システム				滑り止めプレート付きサービスプラットフォーム		✓	
ブームおよびスティックの再生回路		✓		プラットフォーム上のフルハンドレールマウント		✓	
電子式メインコントロールバルブ		✓		ミラーパッケージ		✓	
専用の閉ループスイングサーキット		✓		信号 / 警告ホーン		✓	
自動作動油加熱機能		✓		トラベルアラーム			✓
オートマチックスイングパーキングブレーキ		✓		旋回アラーム			✓
反転防止バルブ		✓		グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ		✓	
高性能油圧リターンフィルタ		✓		リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ		✓	
2速走行		✓		360° ビューシステム			✓
高度なツールコントロール			✓	点検用照明			✓
油圧効率モニタリング			✓	整備とメンテナンス			
				統合車両状態管理システム		✓	
				自動潤滑システム対応		✓	
				リバーシブル冷却ファン		✓	
				エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置		✓	
				定期オイルサンプリング (S.O.S SM) ポート		✓	
				QuickEvac TM メンテナンス対応			✓
				足回りと構造			
				ロング可変ゲージ足回り		✓	
				650 mm (26 in) ダブルグローストラッククシュー		✓	
				750 mm (30 in) ダブルグローストラッククシュー			✓
				グリース潤滑済みトラック		✓	
				2ピース全長トラックガイディングガード			✓
				スイベルガード		✓	
				強化型ボトムガード		✓	
				強化型走行モータガード		✓	
				15.45 mt (34,060 lb) カウンタウエイト		✓	
				ベースフレーム上のけん引用アイ		✓	

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- 水平スライダ付きジョイスティック
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- デュアルエグジットリアウインドウキット
- キャブフロントウィンドウラミネート加工ガラス (P5A ガラス、EU 解体規制)

安全とセキュリティ

- Bluetooth キーフォブ
- 幅 76 mm (3 in) の巻取り式シートベルト
- CAT Command – リモートコントロールキット

ガード

- OPG (落下物保護システム) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- メッシュガード下半分フロント
- キャブフロントウィンドウ用レインプロテクタおよびキャブライトカバー

その他のアタッチメント

- GNSS アンテナ

395 の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C18 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU ステージ V および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
 - CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD** を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油）、および GTL（Gas-To-Liquid、ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- * 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

エアコンディショニングシステム

- エアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 = 1,430）を使用しています。システムには、CO₂ 換算で 1.43 メートルトン（1.576 トン）相当の冷媒 1.0 kg が含まれています。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 109 dB（A）

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 73 dB（A）

- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
 - ワンタッチローアイドル（オートマチックエンジンスピードコントロール付き）
 - メンテナンス間隔の延長により、油水類とフィルタの消費量を削減

リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	89.46%
鉄	5.97%
非鉄金属	1.26 %
合金	0.08 %
金属および非金属混合物	0.74 %
プラスチック	0.11%
ゴム	0.35%
非金属混合物	0.24 %
流体	1.27%
その他	0.52%
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な重量による割合（パーセント単位の重量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%



395

ロングリーチ油圧ショベル

最大リーチ。生産性の向上。強化された耐久性。

CAT® 395 ロングリーチ油圧ショベル (LRE) は、リーチ 28 m (91 ft 10 in)、掘削深さ 21,700 mm (71 ft 2 in) により急斜面に対応する機能と、卓越した性能、そして優れた操作性を可能性にするテクノロジーを組み合わせています。フレームエクステンションと 21.6 mt (47,600 lb) のカウンタウエイトを備えるロングアンダキャリッジは、ロングリーチの掘削に対応する安定したプラットフォームを提供します。この機械は、非常に距離のある浚渫作業、溝の清掃、沈殿池の浄化、水路および運河メンテナンス、樹木の管理で優れた性能を発揮します。

395 LRE 油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	404 kW	542 hp
ISO 9249 (DIN)	550 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	405 kW	543 hp
ISO 14396 (DIN)	551 hp (メートル単位)	
内径	145 mm	6 in
行程	183 mm	7 in
総行程容積 (排気量)	18.1 L	1,105 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本オフロード法 2014 年基準、韓国 Stage V の各排出ガス基準に適合しています。
- 標高 4,500 m (14,764 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,842.5 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- 定格回転数 1,900 rpm

- ⁽¹⁾ CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD** を使用する必要があります。
- ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル)*
 - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください)。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

旋回機構

最大旋回トルク	362.5 kN·m	267,333 lb-ft
---------	------------	---------------

質量

運転質量	113,300 kg	249,700 lb
------	------------	------------

- フレームエクステンション付きロングアンダキャリッジ、LRE ブーム、LRE 11.8m (38 ft 9 in) アーム、ヘビーデューティ (HD) 1.97 m³ (2.58 yd³) バケット、900 mm (35 in) ダブルグローサシュー、および 21.6 mt (47,600 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	900 mm	35 in
オプショントラックシュー幅	650 mm	26 in
オプショントラックシュー幅	750 mm	30 in
シューの数 (片側)	51	
トラックローラの数 (片側)	9	
キャリアローラの数 (片側)	3	

駆動系

登坂能力	30°/58 %	
最高走行速度	4.6 km/h	2.8 mph
最大けん引力	581 kN	130,614 lbf

油圧システム

メインシステム - 最大流量 (作業時)	1,064 L/min (532 × 2 ポンプ)	281 gal/min (141 × 2 ポンプ)
メインシステム - 最大流量 (作業時)	1,008 L/min (504 × 2 ポンプ)	266 gal/min (133 × 2 ポンプ)
スイングシステム - 最大流量	295 L/min	78 gal/min
スイングシステム - 最大流量	279 L/min	74 gal/min
最大圧力 - 装置 - 作業装置	37,000 kPa	5,366 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 旋回時	31,000 kPa	4,496 psi
ブームシリンダ - 内径	210 mm	8 in
ブームシリンダ - 行程	1,967 mm	77 in
スティックシリンダ - 内径	220 mm	8.7 in
スティックシリンダ - 行程	2,262 mm	89 in
CB2 バケットシリンダ - 内径	135 mm	5 in
CB2 バケットシリンダ - ストローク	1156 mm	46 in

(次ページに続く)

整備交換時の容量

燃料タンク容量	1,220 L	322.3 gal
冷却系統	71 L	18.8 gal
エンジンオイル（フィルタ付き）	67 L	17.7 gal
旋回ドライブ（各ドライブ）	24 L	6.3 gal
ファイナルドライブ（片側）	20 L	5.3 gal
作動油（全量）	793 L	209.5 gal
作動油タンク （サクシオンパイプなど）	372 L	98.2 gal
尿素水タンク	80 L	21.1 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
オペレータ保護ガード（OPG） （オプション）	ISO 10262:1998 Level II

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）	109 dB（A）
ISO 6396:2008（キャブ内部）	73 dB（A）

- 外部音響 – 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された Caterpillar 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 – オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ（ドア / 窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合）で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

エアコンディショニングシステム

エアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 = 1,430）を使用しています。システムには、CO₂ 換算で 1.430 メートルトン相当の冷媒 1.00 kg が含まれています。

395 LRE 油圧ショベルの仕様

運転質量および接地圧

	650 mm (26 in) ダブルグロースシュー		750 mm (30 in) ダブルグロースシュー		900 mm (35 in) ダブルグロースシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
21.6 mt (47,600 lb) カウンタウエイト+ フレームエクステンション付きロングアンダキャリッジ搭載ベース機械						
LRE ブーム + 11.8 m (38 ft 9 in) LRE アーム + 1.97 m ³ HD (2.58 yd ³) バケツ	111,300 (245,400)	151.2 (21.9)	112,200 (247,400)	132.1 (19.2)	113,300 (249,700)	111.1 (16.1)

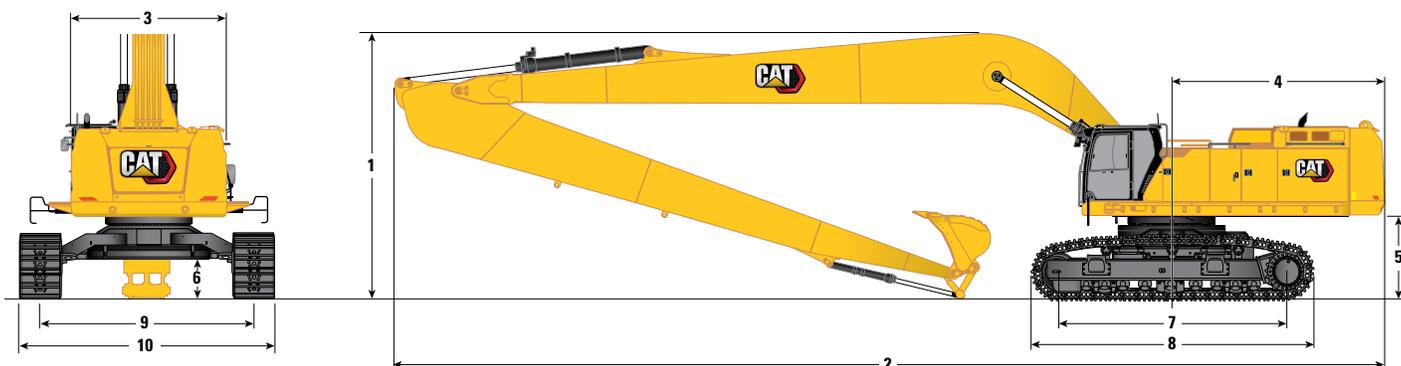
すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース機械質量 (スイングフレーム、ロングアンダキャリッジ、カウンタウエイト、boom シリンダを含む。boom、アーム、バケツ、スティックシリンダ、バケツシリンダ、トラック、燃料タンク、オペレータを含まない)		
カウンタウエイト、スイングフレーム、ベースフレーム (トラックローラとキャリアローラを含む) 装着	76,970	169,700
トラックシュー :		
幅 650 mm (26 in)、厚さ 20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	9,290	20,470
幅 750 mm (30 in)、厚さ 20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	10,160	22,400
幅 900 mm (35 in)、厚さ 20.5 mm (0.8 in) のダブルグローストラックシュー	11,220	24,740
boom シリンダ (2 本)	1,820	4,010
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	1,010	2,230
カウンタウエイト :		
21.6 mt (47,600 lb) カウンタウエイト	21,600	47,620
スイングフレーム :		
スイングフレーム	9,100	20,060
ロングアンダキャリッジ		
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム	32,740	72,180
boom (ライン、ピン、スティックシリンダを含む) :		
15.5 m (50 ft 10 in) LRE boom	14,510	31,990
アーム (ライン、ピン、バケツシリンダ、バケツリンケージを含む) :		
11.8 m (38 ft 9 in) LRE アーム	5,930	13,070
バケツ (リンケージなし) :		
1.97 m ³ (2.58 yd ³) HD	1,294	2,853
フレームエクステンション	8,123	17,908

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

LRE ブーム

15.5 m (50 ft 10 in)

アームオプション

LRE アーム

11.8 m (38 ft 9 in)

1 車両の高さ:

キャブの高さ	3,910 mm	12'10"
OPG 高さ	4,050 mm	13'4"
ハンドレール部高さ	3,990 mm	13'1"
ブーム/アーム/バケット装着	11,860 mm	38'11"
ブーム/アーム装着	11,860 mm	38'11"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11,860 mm	38'11"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11,860 mm	38'11"

2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	19,900 mm	65'3"
ブーム/アーム装着	19,900 mm	65'3"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	19,900 mm	65'3"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	19,900 mm	65'3"

3 上部フレーム幅

通路なし	3,490 mm	11'5"
通路あり	4,510 mm	14'10"
通路幅	500 mm	1'8"

4 後端旋回半径

4,840 mm 15'11"

5 カウンタウエイト下端高さ

1,880 mm 6'2"

バケットタイプ

HD

バケット容量 1.97 m³ 2.58 yd³

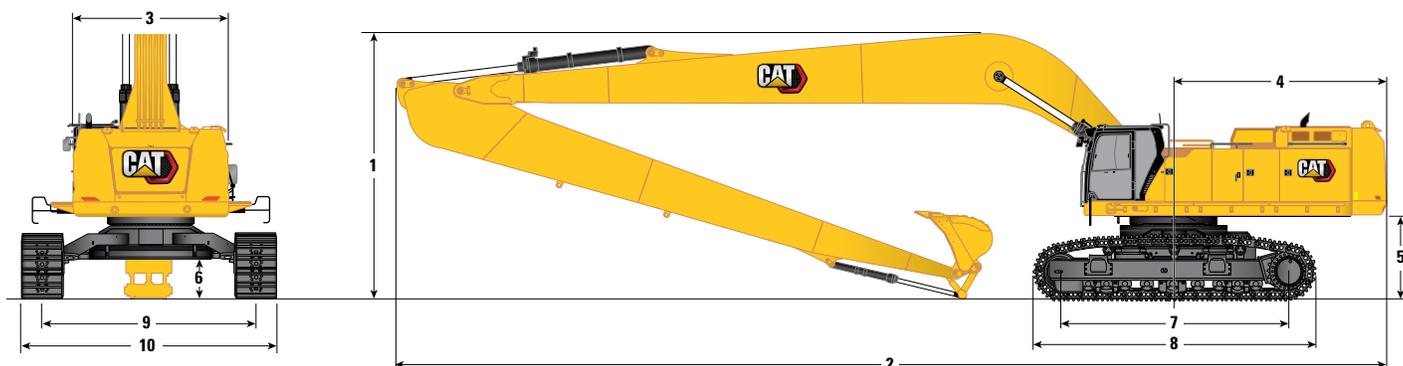
バケットチップの半径 1,659 mm 5'5"

(次ページに続く)

395 LRE 油圧ショベルの仕様

寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

LRE ブーム

15.5 m (50 ft 10 in)

アームオプション

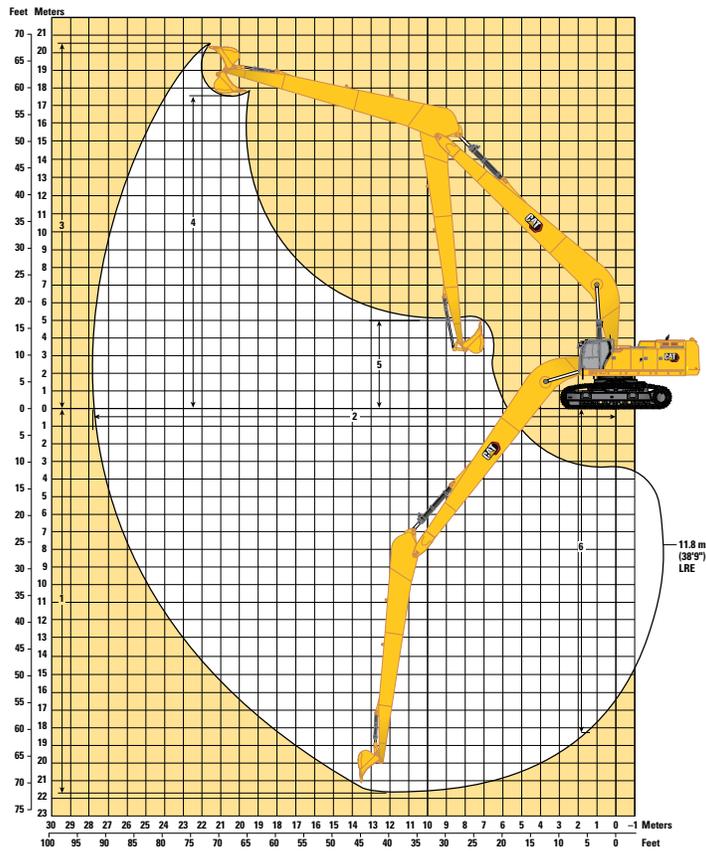
LRE アーム

11.8 m (38 ft 9 in)

6 最低地上高	915 mm	3'0"
7 タンブラ中心距離	5,120 mm	16'10"
8 トラック全長	6,350 mm	20'10"
9 クローラ中心距離 (フレーム エクステンションを含む)	4,840 mm	15'11"
トラック幅 (フレーム エクステンションを含む)		
650 mm (26 in) シュー	5,490 mm	18'0"
750 mm (30 in) シュー	5,590 mm	18'4"
900 mm (35 in) シュー	5,740 mm	18'10"
10 足回り幅 (ステップ含む) (フレームエクステンションを含む) :		
650 mm (26 in) シュー	5,780 mm	19'0"
750 mm (30 in) シュー	5,780 mm	19'0"
900 mm (35 in) シュー	5,780 mm	19'0"
バケットタイプ	HD	
バケット容量	1.97 m ³	2.58 yd ³
バケットチップの半径	1,659 mm	5'5"

作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

LRE ブーム
15.5 m (50 ft 10 in)

アームオプション

LRE アーム
11.8 m (38 ft 9 in)

1 最大掘削深さ	21,700 mm	71'2"
2 最大床面掘削半径	27,820 mm	91'3"
3 最大掘削高さ	20,530 mm	67'4"
4 最大ダンプ高さ	17,580 mm	57'8"
5 最小ダンプ高さ	1,980 mm	6'6"
6 最大垂直掘削深さ	18,290 mm	60'0"
バケット掘削力 (ISO)	190 kN	42,600 lbf
アーム掘削力 (ISO)	144 kN	32,310 lbf
バケットタイプ		HD
バケット容量	1.97 m ³	2.58 yd ³
バケットチップの半径	1,659 mm	5'5"

395 LRE 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション 仕様		標準	オプション 仕様
ブーム、アーム、リンケージ			油圧システム		
15.5 m (50 ft 10 in) LRE ブーム	✓		SmartBoom		✓
11.8 m (38 ft 9 in) LRE アーム	✓		ブームおよびスティックの再生回路	✓	
CB2 リンケージ (リフティングアイなし)	✓		電子式メインコントロールバルブ	✓	
海底作業用リンケージおよびアームセ ンサ保護	✓		専用の閉ループスイングサーキット	✓	
CAT テクノロジ			自動作動油加温機能	✓	
VisionLink®	✓		オートマチックスイングパーキ ングブレーキ	✓	
リモートフラッシュ	✓		反転防止バルブ	✓	
リモートトラブルシュート	✓		高性能油圧リターンフィルタ	✓	
Cat GRADE 2D	✓		2 速走行	✓	
Cat PAYLOAD (ペイロード)	✓		生分解性作動油に対応	✓	
ワークツール識別機能	✓		リフトアシスト	✓	
電気系統			高度なツールコントロール		✓
メンテナンスフリー 1,400 CCA バッテリー (2 個)	✓		中圧補助サーキット		✓
集中配置された電気系統ディスコネ クトスイッチ	✓		クイックカブラ回路		✓
シャーシライト	✓		油圧効率モニタリング		✓
LED ブームおよびキャブライト		✓			
1,800 lm LED プレミアム周辺照明		✓			
エンジン					
冷間始動用ブロックヒータ		✓			
選択可能な 3 つのモード： パワー、スマート、エコ	✓				
オートマチックエンジンスピー ドコントロール	✓				
標高 4,500 m (14,760 ft) まで稼動可能	✓				
52 °C (126 °F) の高い周囲温度にも 対応する冷却機能	✓				
-18 °C (-0.4 °F) の環境における冷間始 動機能	✓				
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓			
油圧リバースファン	✓				
プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエ アフィルタ	✓				
3 つの垂直サイドバイサイド冷却系統	✓				
リモート無効化	✓				
95 A オルタネータ	✓				

(次ページに続く)

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション 仕様		標準	オプション 仕様
安全とセキュリティ			整備とメンテナンス		
Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	✓		統合車両状態管理システム	✓	
2De フェンス:	✓		自動潤滑システム対応	✓	
-e シーリング			リバーシブル冷却ファン	✓	
-e フロア			エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
-e スイング			高速充填燃料系統		✓
-e ウォール			定期オイルサンプリング (S-O-S SM) ポート	✓	
-e キャブ干渉防止			QuickEvac TM メンテナンス対応		✓
ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓		電気式給油ポンプ (自動シャットオフ付き)		✓
ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓		足回りと構造		
ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓		ロングアンダキャリッジ	✓	
ロック式ディスクコネクタスイッチ	✓		650 mm (26 in) ダブルグローサトラックシュー		✓
滑り止めプレート付きサービスプラットフォームフォーム	✓		750 mm (30 in) ダブルグローサトラックシュー		✓
プラットフォーム上のフルハンドレールマウント	✓		900 mm (35 in) ダブルグローサトラックシュー		✓
ミラーパッケージ	✓		グリース潤滑済みトラック	✓	
信号 / 警告ホーン	✓		セグメントド 3 分割式トラックガイディングガード		✓
トラベルアラーム	✓		2 ピース全長トラックガイディングガード		✓
旋回アラーム		✓	スィベルガード	✓	
グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓		強化型ボトムガード	✓	
リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓		強化型走行モータガード	✓	
360° ビューシステム		✓	21.6 mt (47,600 lb) カウンタウエイト	✓	
ブーム降下防止弁		✓	ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
アーム降下防止弁		✓	LRE トラックエクステンションフレーム	✓	
通路	✓				
チルトアップ通路		✓			
点検用照明		✓			
CAT Command (リモートコントロール)		✓			

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- ラジアル下部ワイパ（デラックスキャブのみ）
- パラレルワイパキット（デラックスキャブのみ）
- 水平スライダ付きジョイスティック
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- デュアルエグジットリアウインドウキット
- キャブフロントウィンドウラミネート加工ガラス（P5A ガラス、EU 解体規制）

安全とセキュリティ

- Bluetooth® キーフォブ
- 幅 76 mm (3") の巻取り式シートベルト
- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット

ガード

- OPG（落下物保護システム）（キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応）
- キャブフロントフルガード（メッシュタイプ）（キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応）
- メッシュガード下半分フロント
- キャブフロントウィンドウ用レインプロテクタおよびキャブライトカバー

その他のアタッチメント

- GNSS アンテナ
- 海底作業用キット

キャブオプション

	デラックス	プレミアム
ビスカスマウント付き防音キャブ	●	●
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	●
CAT Grade 2D および 3D 用の高解像度 LCD タッチスクリーンモニターの追加	○	○
自動バイレベルエアコン	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●
高さ調整可能なコンソール（工具なしで無段階に調整）	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●
CAT アームステア	○	○
補助リレー	○	○
エア調節式サスペンション装備、ヒータ付きシート	●	X
自動調整サスペンション、ヒータ、クーラ装備のシート	X	●
51 mm (2 in) オレンジシートベルト	●	●
Bluetooth 内蔵ラジオ（USB、補助ポート、およびマイク付き）	●	●
12 V DC コンセント × 2	●	●
カップホルダおよび収納スペース	●	●
固定式一体型キャブフロントウィンドウ	X	○
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	○
ウォッシャ付きラジアルワイパ（上部）	●	X
パラレルワイパ（ウォッシャ付き）	X	●
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	●	○
固定ガラスラミネートスカイライト	X	○
LED 車内灯	●	●
フロアウェルカムライト	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●
リアウインドの緊急用避難口	●	●
フロアマット（水洗い可）	●	●
ビーコン対応	●	●

● 標準

○ オプション仕様

X なし

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2024 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ2913-05 (06-2024)
AJXQ2913-04 の改訂版
ビルド番号: 07D
(Japan)

